

## 海岸協力団体指定申請書

平成 年 月 日

(申請先)

近畿地方整備局長 殿

(申請者)

住所

事務所の所在地

法人等の名称

代表者氏名

㊟

海岸協力団体の指定を受けたいので、海岸法第23条の3第1項の規定に基づき、関係書類を添えて申請します。

添付書類

- 1 法人等の規約その他これに準ずるもの並びに会員名簿その他法人等の構成員の数が記載されているもの
- 2 活動実績報告書 (様式-活動実績)
- 3 活動実施計画書 (様式-活動計画)
- 4 法人等の監査報告書又は収支計算書
- 5 法人等の納税証明書(課税対象団体である場合に限る。)
- 6 募集要項4. 申請資格 ⑥から⑩の要件を満たすことを証する書類
- 7 その他、参考となる資料

## 直近おおむね5年間の活動実績報告書

1. 提出日

・平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

2. 法人等名

・法人等名 : \_\_\_\_\_

・代表者名 : \_\_\_\_\_

3. 活動実績

(1) 継続性 (活動内容及び活動期間)

・次のいずれかに○印を付して、( ) 内に i) から iii) の内容

i) 具体的な活動内容

ii) 協力関係があった海岸管理者等の名称

iii) 活動が行われた海岸の区域

を記載してください (複数ある場合は複数可、ただし、活動内容ごとにおける活動期間を審査する)。

・「 」内に、おおよその活動開始時期を記載してください。

・「 」内に、おおよその活動の区間を記載してください。

・また、活動期間中の毎年の活動が分かる資料 (写し) を添付してください (例: 海岸管理者等が発行するパンフレット、参加認定証、当該法人等が作成している活動実績報告書等)。

①植栽、海岸の清掃等、海岸管理者に協力して行う工事又は海岸保全施設の維持

(\_\_\_\_\_)

「平成/昭和\_\_\_\_年\_\_\_\_月から提出日まで」

「場所: (国管理区間)」

②不法行為の監視、海岸の利用状況の把握等、海岸の管理に関する情報又は資料の収集及び提供

(\_\_\_\_\_)

「平成/昭和\_\_\_\_年\_\_\_\_月から提出日まで」

「場所: (国管理区間)」

→次のページへ続く

③外来種又は希少種の調査等、海岸の管理に関する調査研究

( \_\_\_\_\_ )

「平成／昭和 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月から提出日まで」

「場所： \_\_\_\_\_ (国管理区間)」

④海岸の安全利用講習、環境学習等、海岸の管理に関する知識の普及及び啓発

( \_\_\_\_\_ )

「平成／昭和 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月から提出日まで」

「場所： \_\_\_\_\_ (国管理区間)」

⑤調査研究時に行う調査箇所清掃活動等、前各号に附帯する活動

( \_\_\_\_\_ )

「平成／昭和 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月から提出日まで」

「場所： \_\_\_\_\_ (国管理区間)」

(2) 公共性 (活動実績)

- ・ 次のいずれかに○印を付して、( ) 内に i) から iii) の内容

i) 具体的な活動内容

ii) 協力関係があった海岸管理者等の名称

iii) 活動が行われた海岸の区域

を記載してください (複数ある場合は複数可)。

- ・ また、その実績が分かる資料 (写し) を添付してください (例：海岸管理者等主催のクリーンアップ等海岸清掃、水生生物調査等の環境調査、防災訓練、委員会等に共催・後援・委員等協力者として参加していることが分かる資料 (協議書、申請書、委嘱状、表彰状等))。

- ・ ④を記載する場合は、①～③には該当しない海岸管理者等との協力関係について記載下さい。(例：申請者の実施している環境学習会等に講師として海岸管理者が毎年参加している。継続的に海岸管理者が整備した施設の管理に協力している。等)

①当該実績が、海岸管理者が行う活動との共催又は後援となっている等、公式の協力関係が複数回ある。

( \_\_\_\_\_ )

→次のページへ続く

②当該実績に海岸管理者との共同の企画あるいは活動が複数回ある。  
( \_\_\_\_\_ )

③当該実績に関して、海岸管理者から協力に関する表彰実績がある。  
( \_\_\_\_\_ )

④上記①②③に準じた海岸管理者が認める活動実績がある。  
( \_\_\_\_\_ )

## 指定後おおむね5年間の活動実施計画書

1. 提出日

・平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

2. 法人等名

・法人等名 : \_\_\_\_\_

・代表者名 : \_\_\_\_\_

3. 活動実施体制

(1) 実効性 (実施体制、実施計画)

①活動時期、スケジュール

※海岸協力団体の活動時期やスケジュールを文章又は表形式により記載願います。

②活動内容・区域と配置人員

※海岸協力団体の具体的な活動内容・区域とおおよその配置人員を記載願います。

※活動内容のイメージが分かる図・写真等があれば貼付願います。

③活動実施にあたっての目標、注意事項

※海岸協力団体の活動の目標、注意事項について、過去の活動実績を例示するなどして文章により記載願います。

→次のページへ続く

(2) 貢献度 (活動方針、協力姿勢)

①活動方針

※海岸協力団体として行う活動の活動方針を記載願います。

※海岸管理への貢献について記載願います。

②海岸管理への協力姿勢

※実施に当たり海岸管理への協力姿勢を文章により記載願います。

(3) 協調性 (地域への配慮等、地域と連携)

①地域への配慮等

※住民、市町村、他の民間団体等への配慮について、現在の状況、今後の計画を記載願います。

②地域と連携

※住民、市町村、他の民間団体等との連携計画を文章により記載願います。

※A4版で1～4枚程度を目安として作成してください。

平成 年 月 日

殿

(申請者)

法人等の名称

代表者氏名

⑩

### 海岸協力団体の申請資格に係る誓約書

海岸協力団体の申請資格について、下記事項に該当していることを誓約します。

- 1) 宗教活動又は政治活動を活動目的としていないこと。
- 2) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。）又はそれらの利益となる活動を行う者でないこと。
- 3) 直近1年間の税を滞納していないこと。また、偽りその他不正の行為により過去7年間に税に関する更正決定等が無いこと。
- 4) 公序良俗に反するなど著しく不誠実な行為を行っていないこと。
- 5) 海岸協力団体の指定を受けた場合に、海岸協力団体としての活動以外では、海岸協力団体と称して活動を行わないこと。